

令和7年度茨城県歯科技工士会珂北支部生涯研修会

エビデンスに基づく 模型傾斜義歯設計法

【茨城県歯科技工士会共催/自由研修申請中】

私達歯科技工士は一般的にサバイヤーにて義歯着脱方向を決定し、アンダーカットゲージを用い垂直設計法により各種維持装置を設計します。模型傾斜設計法ではアンダーカットゲージは使用しません。義歯着脱方向を決定し、サベイラインを描記します。そして模型を任意の角度に傾斜させ、義歯着脱方向に対して新たにアンダーカット量をもつサベイライン(クラスプ設計ライン)を描記します。個々の様々な歯牙形態をアナライズしたクラスプ設計、また口腔内軟組織の形態的な関係が分析可能です。今回、模型傾斜義歯設計法の理論を理解していただき、デモを交えて樹脂クラスプ(サーモセンスデンチャー)の設計法、そして各種維持装置の設計法をお伝えします。また、模型傾斜角度と垂直設計法(アンダーカットゲージ)のアンダーカット量の関係を検証し鉤歯補綴時のプレパレーション(Wax up法)についてもご紹介いたします。



講師 大倉 雅夫 先生

(株)マックデンタルジャパン 代表
(株)デンタリード インストラクター
VertexDental ThermSens
インターナショナルマスタートレーナー

日時

2025年10月12日(日)

13:30～16:30 (13:00～受付、17:00終了)

終了後に懇親会を予定しています。

「かまど飯・酒肴米壽はなれ」(水戸京成百貨店9階)会費5,000円程度

参加費

歯科技工士会会員・学生 無料

技工士会会員外 1,000円

会場

水戸市民会館 中会議室301

(住所 水戸市泉町1-7-1 電話 029-303-6226)

お車でお越しの際は、駐車料金は各自ご負担ください。

申し込み

右記QRコードより読み取り登録

お問合せ

珂北支部 高橋

TEL: 080-6537-6498

Email: satisdentallabo@outlook.com

